

戸籍の窓

6月1日〜7月末届出分
(太文字は地区在住)

●すこやかに

上田 結心(ゆな)ちゃん(北分・雄太さん)
 花谷 美波(みなみ)ちゃん(東・崇さん)
 宇野 永桜(いより)くん(北分・拓巳さん)
 中本 葉柳(はな)ちゃん(東・貴弘さん)
 脇田 悠禾(はるか)ちゃん(福井・哲也さん)
 小西 斐(あやる)くん(福井・主明さん)
 入江 莉歌(まりか)ちゃん(北分・信一さん)
 坂田 剣留(けんり)くん(東・和真さん)

●えんむすび

井田 健太さん(菱浦)
 木藤 江利香さん(菱浦)
 三澤 基さん(東)
 尾崎 歩聖さん
 呼子 俊之さん(崎)
 林 由子さん
 志賀 一也さん(西)
 川添 愛夕さん

●やすらかに

濱崎 譽富さん(御波・92)
 竹中 春代さん(東・95)
 小谷 哲朗さん(崎・67)
 八原 テル子さん(東・102)
 大野 ミワさん(崎・93)
 下野 幸雄さん(御波・56)
 田黒 輝夫さん(知々井・89)
 原 静江さん(崎・93)
 野津 千代松さん(保々見・95)
 竹村 保子さん(知々井・88)

御礼申し上げます

〔海士町社会福祉協議会〕

◆篤志寄附

田黒 輝夫様(松江市)

◆香典返し

濱見 太輝様(中里)

三浦 正様(東)

竹中 城太郎様(東)

竹谷 陽子様(西)

〔特別養護老人ホーム 諏訪苑〕

◆香典返し

竹中 城太郎様(東)

◆広報郵送料

(8月15日)

門野 サイ子様(西ノ島町)

片尾 和栄様(大阪市)

橋本 邦雄様(境港市)

倉橋 妙子様(近江八幡市)

波多 隆子様(鹿屋市)

八旗 篤様(四条畷市)

村井 紀善様(大阪市)

村井 秋秀様(松江市)

三浦 幸子様(堺市)

濱見 紀美子様(西宮市)

鎌田 多佳子様(奈良市)

中尾 和正様(草津市)

山口 治夫様(西宮市)

佐渡 重則様(河内長野市)

キラリ★海士人

相

談相手として姉と慕う人も多い本多さんは、障がい者の就労継続支援を行う「さくらの家」所長として島の福祉を支える一人ですが、実は福祉畑に入ったのは30代半ば。若い頃は、専門学校で身につけた和裁の腕前を活かし、仕立てや和服販売の仕事をしていました。

Uターンして結婚し、育児が一段落した頃に、さくらの家に指導員として就職。海士町が誇る島のハーブティ「ふくぎ茶」の商品化にも関わってきました。「当時の商品開発研修生、ごっつ(後藤隆志さん)の提案から始まって、ゼロからの商品開発。ただ特産品を作るというだけでなく、さくらの家の事業として育て、自立していくための仕組みづくりでしたから、真剣勝負でした。ごっつとは侃々諤々、ふくぎ茶を作るメンバーたちとも試行錯誤の連続で、このプロセスを通じて、私もさくらの仲間も成長しましたね」

現在は所長以外に、相談支援員の仕事も行っていますが、ふくぎ茶への想いは人一倍。「収入も安定し、自信も芽生え、生活のリズムができたことでみんな元気になりました。さくらの家が本当の意味で仲間たちの“居場所”になれたのは、ふくぎ茶のおかげが大きいです」

さくらの家で働いてきたことで、他人の話聞くことや、悩みの切り替え方が上手になったという本多さん。ふくぎ茶が広く知られるようになり、そのご縁で島外からのお客も多く、出会いが続きます。

「つながりは財産。共感できる人が自然と集まるし、自分で人生を楽しくするってこういうことかと分かってきた感じ。もっと出会いたいし、頑張ってる人は応援したい」

聞き上手、切り替え上手な本多さんの“人間力”が、さくらの家の利用者だけでなく、多くの人を力づけています。(取材・文 総務課 小坂)



つながりは財産

本多 美智子さん
(48歳、西ノ島町出身)